

第47回 JC青年の船「とうかい号」

募集要項

募集要項

名称 第47回 JC 青年の船「とうかい号」
 主催 公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会
 主管 公益社団法人日本青年会議所 東海地区 岐阜ブロック協議会
 費用 269,000 円
 チャーター船 ばしふいっくびいなす号 (26,518トン)
 寄港地 台湾 台北
 渡航日程 2020年5月31日(日)～2020年6月6日(土)

参加資格

1. 原則として東海地区(岐阜・愛知・三重・静岡)4県の年齢20歳より35歳位までの男女で、各地青年会議所理事長と輩出ブロック会長に推薦される人。(推薦資格については、各地の青年会議所にお問い合わせください)
2. 健康状態が良好で、軽い運動が含まれる長期の団体行動に耐えることができる人。(特に心臓・胸部・精神性・伝染病疾患のない人)
3. 青年として恥ずかしくない常識を備え、明朗で協調性に富み、団体行動に適応できる人。
 (ア) 団体の規律に従い、出航から帰港まで終始団体行動を厳守できる人。
 (イ) 今回の「とうかい号」の活動に関心を持ち、下船後その成果を積極的に地域や企業において活かすことができる人。
 (ウ) 第47回 JC 青年の船「とうかい号」オリエンテーションに参加できる人。
4. 公的秩序を乱すことのない人。
5. 過去に「とうかい号」への乗船経験のない人。
6. 外国籍の方は日本語で会話ができることを条件とします。

募集人員

416名

参加申込

参加希望者はウェブでの登録後、下記の書類を添え、各地青年会議所までお申込みください。
 ※ 外国籍の方は、ビザの申請等必要になる事もありますので早めに事務局へお申し出下さい。
 ① 参加申込書 ② 写真2枚(縦4.5×横3.5cm) ③ 契約書・推薦書
 ④ 健康アンケート ⑤ パスポートのコピー

申込締切

第1次締切 2020年2月8日(土)
 最終締切 2020年3月8日(日)
 ※ 但し、定員になり次第締め切らせて頂きます。

参加者の決定

募集人員の取りまとは第47回 JC 青年の船「とうかい号」事務局にて行います。

参加費納入方法

参加決定通知後、原則として1週間以内にお振込み下さい。
 やむを得ず期限を過ぎてしまう場合は、「とうかい号」事務局へご連絡下さい。

振込先

銀行 飛騨信用組合 西高校前支店 普通 0066890
 名義 第47回 JC 青年の船「とうかい号」 団長 鳴海宏樹

● 事務所所在地
 〒506-0021
 岐阜県高山市名田町3丁目86-6 ECOビル3F

事前研修の参加

オリエンテーション、さらには結団式(2020年4月29日)に参加して頂きます。

キャンセルポリシー

第47回 JC 青年の船「とうかい号」出航日前日から起算します。

キャンセル日	比率	金額
91日より前 (3月1日まで)	0%	0円
90日～61日前 (3月2日～4月1日まで)	40%	107,600円
60日～31日前 (4月2日～5月1日まで)	70%	188,300円
30日前～ (5月2日～)	100%	269,000円

誰もが輝く未来への挑戦!!
 ~ 希望溢れる東海への航路 ~



誰もが輝く未来への挑戦!!
 ~ 希望溢れる東海への航路 ~



洋上研修船 乗船者募集

2020

5/31(日)～6/6(土)

第一次締切 2020 2/8(土)

最終締切 2020 3/8(日)



お問い合わせ・参加申し込みはホームページ
<http://tokaigo.com/>



公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会
 第47回 JC 青年の船「とうかい号」事務局

〒506-0021 岐阜県高山市名田町3-86-6 ECOビル3F
 開局時間 / 平日 9:00～12:00
 13:00～17:00 (土・日・祝休み)

TEL / 080-6983-0782
 MAIL / 47hsen@tokaigo.com
 主催 / 公益社団法人日本青年会議所
 東海地区協議会
 主管 / 公益社団法人日本青年会議所
 東海地区
 岐阜ブロック協議会

in 台北

寄港地



写真提供 / 鎌本秀人

「とうかい号」で得られるもの

1 コミュニケーション能力

乗船中、積極的に友と関わりを持つことでコミュニケーション能力が向上し、協働できる人材へと成長します。



2 向上心を持つ大切さ

寄港地でのSDGsや船上でのフェスティバルという明確な目標を持つことで、現状を分析し問題を定義し自ら解決に取り組むことができる人材へと成長します。

3 感謝のこころ

乗船中、社会・企業・家族への感謝の気持ちを育み、自己と向き合う人材へと成長します。

4 友と絆

乗船中、乗船メンバーと苦楽を共にし、切磋琢磨することで深い絆が生まれ、一生の友人を得ることができます。

乗船者の声

一般乗船者 A-3 TEAM
三谷祐貴さん
様々な個性を持ち合わせている人の集まりの中で、それぞれが必ず成長できる時間を過ごすことが出来る貴重な機会です。周りを見てみると、自分だけでなく周りの仲間達の変化も一緒に感じ取れる過渡期を味わえるのも魅力の一つだと感じます。質の高い充実したタイムスケジュール内、研修中やチームアワー内での意見交換で多くの意見を取り入れながら、意識だけでなく行動も同様に変わっていきます。研修の成果や学んだことを発表するフェスティバルが最後にあり、チーム内外関わらずに乗船者全員が一体となった雰囲気の中で行われ、大きな達成感を覚えます。全研修終了後は、乗船前の自分と変わったという自覚が芽生える為、自分を変えたい...もっと成長したい、そんな方々に是非とも乗船をお勧めします。

一般乗船者 B-1 TEAM
渡會涼太さん
「とうかい号」に乗船し、視野が広くなり考え方のレパートリーが増えたと感じます。未経験の課題に取り組み、異なるバックグラウンドの大勢の人達に会ったことで、多方向から物事を捉える体験をしたからだだと思います。もっと別の考え方、アプローチの仕方があるかもと常に考えるようになりました。約一週間の短い研修ですが、下船後、おもしろい話話したくなるエピソード、素晴らしい経験と思い出が出来ます。

一般乗船者 C-1 TEAM
北村好実さん
この研修では、限られた時間の中で、『人を巻き込んで成果を出すこと』の大切さを学びました。研修前は、自分の価値観や固定概念から、自分の意見に固執してしまう傾向がありました。ですが、研修では、自分とは違った価値観をもつ人の意見を聞く機会が多くあり、自分は視野が狭かったことを痛感しました。多くの人と交流することで、一人で考えるよりも人の意見を取り入れ、巻き込んでいった方がより良い成果を出すという実体験ができました。この経験はとても刺激になりました。これからも研修で学んだことを活かしながら、会社でも様々なことに挑戦していきます。

一般乗船者 D-1 TEAM
小柴麻紀さん
仲間を信じることで自信を持てるようになりました。私は他人からの評価を気にして、自分の殻に閉じこもりがちでした。しかし積極的に自分をさらけ出すことで、チームの仲間も私を信頼して、研修で与えられた課題を協力して解決し合うことが出来ました。様々な考え方を仲間がいるので、一つの物事も多様な視点で考えられます。また、会社とは一味違う仲間との生活は、熱く、時には涙し、まるで学生時代の青春を思い出させてくれました。

HIROKI NARUMI

一般社団法人 中津川青年会議所



団長
鳴海 宏樹

1974年より46年間に亘り、東海地区最大の人材育成事業として受け継がれてきたJC青年の船「とうかい号」は、その時々の時代背景を照らし合わせ、そして未来の地域社会を思い描き、乗船者の方を地域社会や企業から必要とされるリーダーへと導くための研修や交流の機会を提供してまいりました。
47回目の船出を迎える今回は、乗船者の方々に地域社会の抱えている問題を自分ごとと捉え、それを解決に導く力を持ち合わせていただけるリーダーシップ、フォローアップ研修に加え、今後の地域社会・企業のさらなる発展に向けて、2015年に国連サミットにて採択され、2030年まで世界が共通して目標達成を目指す、持続可能な開発目標（SDGs）を実践できる人材へと成長いただける機会を提供させていただきます。また、国際交流の機会を通して国際的な視点を持ち合わせた人材へと成長していただくことを目的としています。
これまで多くの企業・地域の皆さまからお支えいただきましたことに感謝を申し上げますとともに、本年も「とうかい号」をとおして、新たな出会いから希望溢れる東海へと導ける航海となることをお約束申し上げます。共に輝かしく未来を創りあげましょう。皆様の乗船を心からお待ちしております。

TAKASHI SUZUKI

公益社団法人 高山青年会議所



本部長
鈴木 貴

国内最大級の洋上研修船であるJC青年の船「とうかい号」は、乗船者をご案内した東海地区の多くの方々に支えられ今年で47回目の出航を迎えさせていただきます。洋上における研修と異国での寄港地活動を経て、これまで27,000名以上の若者が多くの学びと気づき、そして一生の友を手に入れ其々の地域・社会で活躍する人材となっています。
本年、第47回JC青年の船「とうかい号」では、「誰もが輝く未来への挑戦!! ~希望溢れる東海への航路(みち)~」をスローガンに掲げ、台湾北部の台北の地へ向け出航します。現在の社会は、技術的に急激な進歩をとげ人としての在り方がこれまで以上に問われる時代となっています。コミュニケーションと労働の在り方が大きく変わる転換期に対応した人材育成を構築することで、社会・企業の未来を考え挑戦できる人材を育成します。また、寄港地での活動も含め世界には共通の諸問題が多く存在すること、その解決に向け日々取り組んでいる人たちがいることを知り、現状を分析し問題を定義し目標を持ち他者を巻き込み行動できる人材を育成します。
最後に、JC青年の船「とうかい号」が皆様の輝く未来への第一歩となることをお約束しご挨拶とさせていただきます。

誰もが輝く未来への挑戦!!
希望溢れる東海への航路



写真提供 / 篠本秀人

5/31 SUN	6/1 MON	6/2 TUE	6/3 WED	6/4 THU	6/5 FRI	6/6 SAT
■ 出航式	■ ウェルカムパーティー ■ 船内オリエンテーション	■ 研修 ■ ブロックナイト	■ 研修 ■ 寄港地オリエンテーション	■ 研修 ■ 寄港地活動	■ 研修 ■ フェスティバル	■ 研修 ■ 帰港式
名古屋港	PACIFIC VENUS	PACIFIC VENUS	台湾	PACIFIC VENUS	PACIFIC VENUS	名古屋港

全航
スケジュール

in
台北



寄港地

JC YOUTH VOYAGE TOKAIGO 2020